

9月5日に行われた県水泳新人大会において、50m平泳ぎで1年平石選手が3位に入賞、さらに50m自由形では2年松

村選手が15位ながら近畿新人出場記録を突破し、2名での近畿新人大会出場を決めました。10月9日から奈良県スィムピア奈良で行われる大会に出場します。おめでとうございます。

9月12日までの緊急事態宣言は9月30日まで延長されることが決定し、部活動の休止期間も延長となりました。大会等がある場合は4週間前にさかのぼっての活動が認められています。また、現在の兵庫県の状況は、8月からの感染拡大はやや落ち着きを見せ始め、新規感染者も減少傾向にあります。しかしながら高校生への感染は依然注意が必要な状況で、各種大会でも出場辞退が見受けられます。高校生へのワクチン接種も広がりを見せつつあり、副反応を示す生徒も出てきました。接種の場合も、副反応の場合も欠席にはなりませんので、しっかりとした情報をもとに判断し、接種される場合は各自治体からの広報をよく見て申し込みをしていってください。何かありましたら学校の方にご相談をいただければと思います。よろしくお願いします。

また、新学期の開始と同時に生徒面談、教員の面談を開始しました。生徒は2年3組からスタートです。行事の中止等に寂しさを訴える生徒がいる一方で、昨年より成長した姿を見受けられることに少し安心しました。さらに自覚ある行動をとってもらえるように話を聞きながら、疑問に思う点などの話を聞いて、その解決に努めていきたいと考えています。さらに先生方からも学校の雰囲気や課題等をお伺いし、社高校が前に進んでいくために必要なことを考えているところです。本来であれば学校評議員会等で地域や卒業生からの話を聞くべきところですが、新型コロナの関係で会議も持ちにくく、十分なお意見を聞くことができていないのが実情です。令和5年度には創立110周年を迎えることもあり、実施方法等のご意見を様々な方面からいただくねばならないと考えています。HP等を積極的に活用し、学校の様子をお知らせしていきながら、意見集約に努めていきますので、よろしくお願いします。



さて9月11日・12日には、幾つかの部で公式戦がありました。バドミントンは個人の県新人大会があり、男子ダブルスで1年吉田選手、

永田選手ペア(写真左)、2年山内選手、岡田選手ペア(写真中)がそれぞれベスト8に入り、女子では1年川村選手、高橋選手ペア(写真右)が近畿代表決定戦を勝ち抜き近畿大会出場を決めました。シングルスでは、2年男子山内選手がベスト8、岡田選手が近畿代表決定戦を勝ち上がり2名での近畿大会出場を決めました。試合内容は、ダブルスしか見ていなかったのですが、1年男子のペアは初戦の苦しい戦いを乗り越えた後のベスト8入り、2年男子のペアは集中力を欠いたところで得点を重ねられ、ベスト8以上行ける力はあったと思うのですが、逆転負けを喫するなどもったいなかったです。1年女子のペアは最後までよく粘って近畿代表を勝ち取った感じで今後が楽しみになりました。近畿大会は11月に和歌山県で行われます。そして次は団体戦です。こちらも大きな壁がありますが、できる準備を進めていきましょう。頑張ってください。

男子サッカー部は全国高校選手権大会兵庫県予選の予選トーナメントに臨み、勝利を収め、県大会にコマを進めました。ベスト8以上を目指して頑張ってください。一方の女子は、兵庫県予選が行われ、強豪校の北須磨高校と対戦、厳しい戦いを強いられ、初戦負けとなりました。今後は新人戦に向け整えていってください。お疲れ様でした。

男子ソフトテニス部は、県新人東播地区予選個人戦が行われ、2年森岡選手、石田選手のペアがベスト16に入り県大会出場を決めたそうです。今週末には団体戦があり、さらに気合が入っていることでしょう。頑張ってください。女子ソフトテニス部は今週末に個人団体があります。県大会出場は大きな目標となりますので、強い気持ちをもって大会に臨んでください。

さて、朝夕も涼しくなり、虫の音も秋を感じるようになってきました。気温の差も大きくなり、過ごしやすくなった分、風邪をひきやすい環境になったともいえます。特に家庭での衣服の調節をしっかりと図り、体調を崩さないようにしましょう。よろしくお願いします。